

あなたのところを **科学的** にテストする

研究参加者募集

検査無料
謝礼あり

私たちはストレスとこころの関係を明らかにする研究を行っています。
参加された方には、ご自身の検査結果とその説明をお返し致します。(希望者のみ。一部データを除く)
また皆様のデータは、匿名化の上、PTSDなどの精神疾患の解明と治療のために、
比較データとして活用致します。どうか皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご参加
いただける方

18~65歳の方

現在、精神科に通院していない方
他、お電話で確認させていただく条件がございます



検査項目(一部選択制)

質問紙・面接	性格や生活習慣、不安の程度などについてお伺いします。	平日 午前10時~午後4時 (うち1時間お昼休憩)
認知検査	脳トレやPCゲームのようなもので、注意や記憶を調べます。	
睡眠・活動性検査	日中の活動性と夜間の睡眠状態について、腕時計型の軽量の装置で測定します。装着したままお帰りいただき、数日間測定をお願いいたします(後日、装置をご返送いただきます)。	
血液検査①, ②	①ホルモンや免疫 ②遺伝子 を採血で調べます。	平日 上記とは別の3時間 (うちMRI撮像は40分程度) 患者様の撮像を優先しており 数が月先びるがございます
脳MRI検査と 質問紙・認知検査	脳科学的な特徴と心理的な特徴の関連を調べます。 MRIで脳の撮像を行ったり、性格や判断力などを調べるための質問やタブレットPC上での課題に取り組んでいただきます。	

※睡眠・活動性、毛髪、血液、脳MRI検査は、受けるかどうかを選択できます。

謝金と検査結果
のお渡し

- 検査の数や種類に応じて、**謝金**をお渡しします
(6,000円~)
- ご希望の場合、後日、検査結果の一部をお送りします
(左下図はイメージです)



検査した内容	あなたの傾向
①問題を早切ったり、解決から距離をおく傾向	つらい状況に追い込まれたときには、問題を自分から手放す傾向があるようです。
②自分を弁護する傾向	あなたは問題の責任を問われるときに、他の多くの人と同程度に、自分自身を守ろうとするようです。
③問題を分析し、対策を練る傾向	問題の原因を突き止めたり、今後の対応策を立ふとする傾向は、一般的な水準です。
④経験者や専門家から情報を集める傾向	あなたが他者からの助けを得て、問題を解決しようとする傾向は、一般的な水準です。

「件名：研究案内希望」とした空メールをお送りください
PCからのメールを受信できる環境からお送りください



trauma@ncnp.go.jp

国立精神・神経医療研究センター
研究所3号館5階 行動医学研究部

〒187-8553 東京都小平市小川東町4-1-1



▲空メール作成画面が開きます

アクセス

国立精神・神経医療研究センター
研究所3号館5階 行動医学研究部

※血液検査や脳MRI検査はセンター内の別の棟で行います

最寄り駅

- ・JR武蔵野線「新小平」駅
- ・西武線「萩山」「青梅街道」駅



当日までの流れ

- ① 下記のアドレスに、「件名：研究案内希望」とした空メールをお送りください。
担当者が改めて詳細をご案内いたします。
- ② 詳細をお読みになったうえで、参加希望の場合には、
電話番号等をご返信ください。担当者がお電話差し上げます。
- ③ 当日、センターまでお越しください。

✉ trauma@ncnp.go.jp

または



▲空メール作成画面が開きます

以下の点にご了承ください

- ・ 体質・健康状態・ご病気・日程等の都合上、検査をお受けいただけない場合もございます。
特に、脳MRI検査のための基準は別途設けております。
- ・ 脳MRI検査は研究目的で行うものであり、脳ドックの代わりにはなりません。
- ・ ご希望の方へ検査結果をお送りするまでには、数週間を要する場合があります。
- ・ 本研究での検査・測定は診断目的で行うものではなく、
検査結果は、健康上問題がないことを保証するものではありません。
- ・ 研究結果を分析する際には、お名前などの個人情報は削除し、
誰のデータなのか分からないように記号化して扱います。
結果は学術雑誌などで公表しますが、ご協力いただいた多くの方のデータを合わせて
統計的に解析します。個人情報はいっさい発表しません。

